

「清流の国ぎふ」文化祭2024

関商工会議所創立70周年記念事業

春日神社 能 in 関

2024

11.8 金

開演 14:00 開場 13:00

春日神社能舞台

岐阜県関市南春日町1番地

演目

◆ 狂言 磁石
◆ 能 小鍛冶

味方團



有松遼一



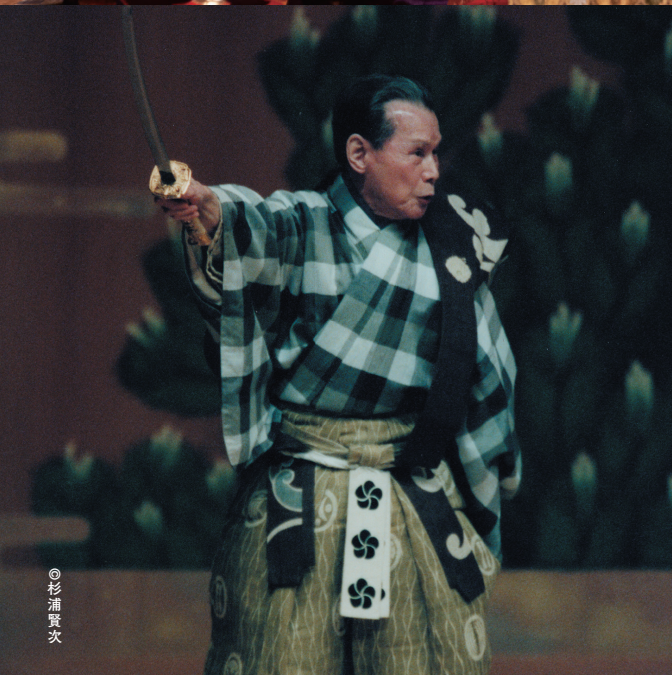
野村又三郎



野村信朗



©金の星渡辺写真場



©杉浦寛次

チケット料金

入場無料 150名

※座席のお申込みにつきましては、関市在住・在勤者対象となります。
※座席以外での観覧はお申込みは不要です。

お申込み日時 / 方法

9/17 (火) 9:00からお申込み開始

右記の観覧者募集用QRよりお申込み下さい。
※関市在住・在勤の方が申込対象となります。



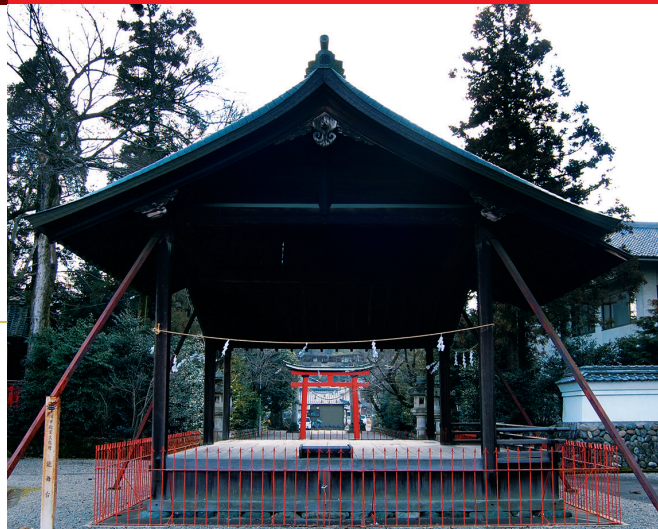
お問合せ

関商工会議所 TEL:0575-22-2266

(平日9:00~17:00) <https://sekicci.or.jp/>

- 屋外での公演となります。雨天の場合で、屋外での実施が困難と判断した場合は、関市文化会館にて実施予定です。
- 雨天の場合は、当日、午前9時以降、関商工会議所HP (<https://sekicci.or.jp/>) をご覧ください。
- 許可無くしての撮影・録画・録音は、著作権・肖像権等の法律に抵触するのみならず、他のお客様の御迷惑になる場合があるため、許可された者以外は一切禁止とさせていただきます。

- ◆ 主催 春日神社における能・狂言実行委員会
- ◆ 共催 関市 関商工会議所 岐阜県関市物産業連合会 関伝日本刀鍛錬技術保存会
- ◆ 協力 ジーコーポレーション



春日神社における
能・狂言事業
協賛社名簿【50音順】
令和6年8月19日現在

【団体協賛】 岐阜県関市物産業連合会

【特別協賛】 (株)大野ナイフ製作所 / カイインダストリーズ (株) / (株)サンティ
シーシーアイ (株) / (株)シズテック / 鈴木刃物工業 (株)
青協建設 (株) / 関信用金庫 / フェザー安全剃刀 (株) / メイラ (株)

【協賛】 アテナ工業 (株) / 亀山建設 (株) / 河上薬品商事 (株) / 協同印刷 (株)
工藤智税理士事務所 / (株)篠田製作所 / (株)新東建設 / 関プラスチック工業 (株)
中部電力パワーグリッド (株) 関営業所 / (株)土屋電気商会 / (株)ナガセインテグレックス
羽田野紙器工業 (株) / 林公認会計士事務所 (株) / (株)ブリヂストン関工場
(株)マーゴグループ / ミソノ刃物 (株) / (株)八神屋洋品店 / 義春刃物 (株)

春日神社薪能in関

時／令和六年十一月八日(金)午後二時開演(午後一時開場)
所／春日神社能舞台(岐阜県関市南春日町一番地)

番組

お話〈小鍛冶の見どころ〉観世流仕手方 樹下 千恵

狂言 磁石

素破 野村又三郎

田舎者 野村 信朗
宿の亭主 松田 高義
後見 藤波 徹

能 小鍛冶 團

童子／稲荷明神 味方 黒頭
三条宗近 有松 遼一

橋道成 岡 充
道成の家人 野村 信朗

大鼓 河村凜太郎
小鼓 後藤嘉津幸

太鼓 加藤 洋輝
笛 貞光 智宣

後見 山田 薫
武富 康之

地謡 吉沢 信輔 旭
齋藤 基晴
寺澤 幸祐 大
林本

附 祝 言

(終了予定 午後四時頃)

演目紹介

狂言【磁石(じしゃく)】

地元で口論の末、国を出奔した遠江国見附国府(現在の静岡県磐田市あたり)の男が、尾張国を経由して近江国琵琶湖畔に差し掛かり、大津松本の市場を見物していると、地元を徘徊する素破(スッパ)詐欺師が目敏く見付け、「久しぶりだな!」と親しげに近付いて、「知り合いの宿屋が出奔者の受け入れをしている」と言葉巧みに宿に連れ込みますが…。

◆古今東西、様々な事件が勃発しますが、本曲は、都会の詐欺師と田舎者、という現代に通じる典型的な配役ながら、荒唐無稽とも取れる展開や両者の駆け引き・攻防により、曲名の謎が明かされるサスペンス的要素が含まれています。

能【小鍛冶(こかじ)】

当代随一の刀匠として名高い三条の小鍛冶宗近は、一条天皇の夢のお告げの勅命を受けた勅使・橋道成から剣を打つよう命じられますが、宗近は「同等の技量をもった優れた相槌の者が居ない」と辞退したものの、宣旨ゆえ断りきれず承引します。

しかし、一人では剣を打つ事が出来ないため途方に暮れた宗近は、氏神である稲荷明神に祈願に出掛けると一人の童子が現れて声を掛けてきますが、不思議にもその童子は既に勅命を知っており、「天皇の恵みによって、必ず御剣は成就する」と安心させ、和漢の銘剣の威徳や故事を述べて「通力の身を変じて力を添えよう」という言葉を残して、稲荷山に消えていきます。

宗近は屋敷に戻り、注連縄を張った鍛冶壇を設え、童子の教えのままに剣を打つ支度を調べて、祝詞を唱えて待ち構えていると、稲荷明神が現れて相槌を務め、剣の表に小鍛冶宗近、裏に小狐と銘を刻んで勅使に捧げて、明神は再び稲荷山に帰っていきます。

◆幽玄の世界を表す作品が多い能の中で、本曲は全体を通して小気味良く物語が進行し、殊に後半の狐姿の稲荷明神との相槌場面が、古来より、鍛冶の里、として栄えた関の地での上演されるのは、大変興味深く感じられます。



【アクセス】

・長良川鉄道「せきてらす前駅」下車・徒歩約4分

【駐車場】

「せきてらす」の駐車場をご利用いただけますが、台数に限りがありますので、お車でのお越しはお控えいただきますようお願いいたします。



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭
「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～
2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)

